ふれあい福祉

高梁市社会福祉協議会広報紙

創刊号

発　行
社会福祉法人
高梁市社会福祉協議会
・高梁総合福祉センター内
・電話(0866)22-7243

新「高梁市社会福祉協議会」誕生!

もくじ

会長あいさつ ……②
組織 ……③
人事 ……④ - ⑤
お知らせ ……⑥
寄付 ……⑦ - ⑧

ごあいさつ

高梁市社会福祉協議会会長　平田　重光

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会発足に当たり一言ご挨拶を申し上げます。

社会福祉協議会は、一自治体一協議会が社会福祉法によって決められています。

法の定めるところといえども私達関係者は、今福祉社会が求める地域福祉社会の実現に近づける事のできる社会福祉協議会の合併に努力してまいりました。現在の社会は全てがグローバル化し何事においても世界の動向を無視して事を運ぶことが出来る状況にないのが現実であります。

我が国が直面している課題の一つに人口問題があります。二〇〇六年を頂点に七年からは人口が減少に向かい経験したことのない社会に入ると予想されています。子供の減少、高齢者の増加、労働世代の減少など衰退社会に入ると言われています。

大家族時代には家庭で子供が生活を通じ人としての基礎的学習、高齢者の家族介護機能が発揮されていました。核家族家庭と少子高齢化社会では家庭機能が失われてきています。

このような社会状況下で国民の一致できる価値観は安心安全で健康な生き甲斐のある生活が確保されることではないでしょうか。高梁市におかれましても、市政の重要な柱の一つに安心安全で健康な社会づくり、すなわち福祉施策の推進が強く位置付けられています。

社会福祉協議会は、高梁市行政の指導と連携の下、市民に直接接しながら福祉サービスの提供を目指して協議会活動を行なう事が使命であります。

一市四町の社会福祉協議会は各々市町の実情に添い住民が求めるニーズを実現するために創意工夫を凝らしたサービスの提供に務められてきました。

合併に当たり高梁市行政が推進する福祉政策に沿うと共に、各協議会が多くの関係者の協力と努力を得て進めてこられた地域特有の福祉サービスの水準を低下することなく継続すると共に、将来合併による相乗効果による地域福祉社会の実現が図れ民生安定と市政振興に寄与できる仕組みづくりに努力する必要があります。

実感として合併による相乗効果が感じられるには多くの解決しなければならない難問があります。

その一つには自主財源を中心にした財源基盤強化であります。これには市民皆様のご協力による会員制度の発展充実が必要であります。

二つには地域社会全体で相互支援のできる地域福祉ネット体制づくりの推進と実行であります。福祉委員制度の整備と活動の充実にあると思います。

三つには福祉サービス提供のあり方であります。支援を受ける人、支援を行なう人、この両者が真に信頼関係が築けるかにあると考えます。人の尊厳に触れる行為を行なう為、その人々の心に優しく触れ、安心感を与える心遣いと、支援を行なう人々は、対象者の人格の尊厳を心から尊重していく謙虚な姿勢が大切であると存じます。迫り来る少子高齢化社会で総ての人々が生まれ育った土地で生きがいを持ち一生を幸せに送る事の出来る社会づくりこそ終局の目標であると認識いたします。

こうした課題を社会福祉協議会関係者のご協力と努力を頂きながら解決し市民の要望と期待に応えていく努力が求められていると存じます。皆様方のご協力を心からお願いいたします。

新社会福祉法人高梁市社会福祉協議会の役職員一丸となり市民の求める真の福祉サービス提供者として成長することを心から祈念し協議会発足のご挨拶といたします。

高梁市社会福祉協議会組織体系

総務企画委員会
・総務企画部会
・広報部会

福祉委員会
・地域福祉部会
・各施設管理運営部会

事業委員会
・事業部会
・ボランティア推進部会
・シルバー人材センター運営部会

高梁市社会福祉協議会(本会)
理事会・評議員会

事 務 局
(本所)
- 総　務　課ー総務係・経理係
- 地域福祉課ー企画係・事業係

備中支会（支 所）　**川上支会（支 所）**　**成羽支会（支 所）**　**有漢支会（支 所）**　**高梁支会（支 所）**

（必要に応じ地区社協を置くことができる）

高梁市有漢町有漢3387番地　TEL57－3218

有漢支会（有漢町の区域）

高梁市向町21番地3　TEL22－7243

高梁支会（旧高梁市の区域）

高梁市川上町地頭2070番地1　TEL48－9770

川上支会（川上町の区域）

高梁市成羽町下原606番地　TEL42－2005

成羽支会（成羽町の区域）

高梁市備中町布賀3513番地2　TEL45－3131

備中支会（備中町の区域）

高梁市社会福祉協議会では、一市四町の社会福祉協議会の合併に伴い四月一日より新役員が就任されました。

任期は、平成十九年三月三十一日です。

高梁市社会福祉協議会では、地域福祉推進にますます重要な役割を担っており、新役員のご活躍に大きい期待が寄せられています。

理事

会長理事　平田重光
副会長理事　大塚設夫
副会長理事　森下昌昭
理事　甲平知之
沖嶋博
樋口義一
川崎幹子
冨士田肇
大月彰
原茂基
秋岡毅
圓橋克治
吉岡順子
佐武英昭
森川盛久
田中猪三郎
江草正光
平木生山

監事

鷲塚虎郎
谷本忍
平木宗夫

評議員

長原寛
平桃枝
下中廣子
横見重毅
山川千鶴子
川上博司
岩本公男
関安之
熊谷剛
神尾敏夫
小山倉雄
安原幸子
平松ツヤ子
古林達
織田和民
髙木久惠
東平宏武
吉岡伸子
平松英之
山本悦子
加藤隆志
川上雅裕
広兼一勇喜
河上博
井上久子
丹治勇
中西昭博
三宅英雄
迫本光章
宮本富夫
中山美江
平松倉輔
池田博志
中岸サカヱ
高見源廣
江草壽
三宅智子

合併にかかる高梁市社会福祉協議会職員配置

高梁市（本所）

事務局
事務局長 兼 居宅介護支援事業所たかはし　古川秀雄
訪問介護事業所高梁　迫本光章
訪問入浴事業所高梁管理者　宮本富夫
事務局次長 兼 総務課長　中山美江
地域福祉課長 兼 企画係長 兼 事業係長　平松倉輔
総務課総務主幹　池田博志
地域福祉課福祉サービス主幹　中岸サカヱ
地域福祉課シルバー主幹　高見源廣
総務課総務係長 兼 経理係長　江草壽
総務課主事　三宅智子
地域福祉課主事　宮本佐代子
地域福祉課主事　横林史典
総務課主事　光畑光江

居宅介護事業所
介護サービス主幹 兼 居宅介護支援事業所たかはし主幹事務取扱　津村達子
居宅介護支援事業所たかはし主査　木城みちよ

訪問介護事業所
介護サービス主幹 兼 訪問介護事業所高梁主幹事務取扱　谷口豊子
訪問介護事業所高梁訪問介護員　丸川祐子

通所介護事業所
巨瀬デイサービスセンター生活指導員 兼 介護主任　川上麻美
巨瀬デイサービスセンター看護師　上田孝子

有漢支所

事務局
有漢支所長 兼 居宅介護支援事業所うかん　近藤淑子
訪問介護事業所有漢管理者　渡辺美智子
有漢支所主事

居宅介護支援事業所
居宅介護支援事業所うかん支援専門主任　信清康子

訪問介護事業所
訪問介護事業所有漢訪問介護員　建部延子
訪問介護事業所有漢訪問介護員　齊藤巧次

成羽支所

事務局
成羽支所長 兼 訪問介護事業所成羽　平松達朗
居宅介護支援事業所なりわ管理者　原田豊子
成羽支所主幹

成羽支所主事
佐藤章子

居宅介護支援事業所
居宅介護支援事業所なりわ支援専門員
宮田文子
居宅介護支援事業所なりわ支援専門員
難波栄

訪問介護事業所
訪問介護事業所成羽訪問介護員
三村秀子
訪問介護事業所成羽訪問介護員
河上ツヤ子
訪問介護事業所成羽訪問介護員
平松裕美子

グループホーム
グループホームささゆり苑管理者
川上千鶴子
グループホームささゆり苑介護員
川上光市

川上支所

事務局
川上支所長 兼 居宅介護支援事業所かわかみ訪問介護事業所川上川上デイサービスセンター
宮本恵美子
いきいき交流館管理者
宮本恵美子
川上支所主幹 兼 居宅介護支援事業所かわかみ事務取扱
那須和子
川上支所主任 兼 川上デイサービスセンター主任
藤原俊孝
川上支所主事補
難波真理子

訪問介護事業所
訪問介護事業所川上訪問介護主任 兼 居宅介護支援事業所支援専門員
内藤正枝
訪問介護事業所川上訪問介護員
林八重子
訪問介護事業所川上訪問介護員
森繁眞子
訪問介護事業所川上訪問介護員 兼 川上デイサービスセンター介護員
西久保つる代
いきいき交流館調理員 兼 川上デイサービスセンター介護員
三苫晴美
川上支所主事 兼 川上デイサービスセンター生活相談員
村上小代子

通所介護事業所
川上デイサービスセンター生活相談・介護主任
池田文子
川上デイサービスセンター看護師 兼 機能訓練指導員兼生活相談員
深田純子
川上デイサービスセンター介護員 兼 いきいき交流館介護員
本田恵子
川上デイサービスセンター看護師兼機能訓練指導員 兼 介護員 兼 居宅介護支援事業所かわかみ支援専門員 兼 生活相談員
三村里美
川上デイサービスセンター介護員 兼 訪問介護事業所川上訪問介護員 兼 いきいき交流館介護員
赤木幹子
川上デイサービスセンター介護員 兼 訪問介護事業所川上訪問介護員 兼 いきいき交流館介護員
服部亜希子
川上デイサービスセンター介護員 兼 いきいき交流館介護員
三原梨沙
川上デイサービスセンター調理員兼介護員
森川京子
川上デイサービスセンター介護員 兼 いきいき交流館介護員
金子由紀

備中支所

事務局
備中支所長心得 兼 居宅介護支援事業所びっちゅう
訪問介護事業所備中訪問入浴事業所びっちゅう
備中デイサービスセンター管理者
江草秀幸
備中支所主任
岡田幸子
備中支所主事
小畠圭

居宅介護事業所
居宅介護支援事業所びっちゅう総括主任
岡崎宏子
居宅介護支援事業所びっちゅう介護支援主任
河野幸子

通所介護事業所
備中デイサービスセンター総括主任 兼 居宅介護支援事業所びっちゅう支援専門員
堀井恵美子
備中デイサービスセンター看護主任 兼 居宅介護支援事業所びっちゅう支援専門員
岡利子
備中デイサービスセンター生活相談主任
久保智子
備中デイサービスセンター介護主任 兼 居宅介護支援事業所びっちゅう支援専門員
岡本眞由美
備中デイサービスセンター介護主任
井上晃宏

訪問介護事業所
訪問介護事業所備中総括主任
住吉悦子
訪問介護事業所備中訪問介護主任 兼 訪問入浴事業所びっちゅう介護員
冨彌とし子
訪問介護事業所備中訪問介護主任 兼 訪問入浴事業所びっちゅう看護師
高橋ひずる
訪問介護事業所備中訪問介護員 兼 居宅介護支援事業所びっちゅう支援専門員
古米洋子
訪問介護事業所備中訪問介護員 兼 訪問入浴事業所びっちゅう看護師
樽角益子

高梁市社会福祉協議会には、次の介護保険事業所があります

事　業　所　名	事業所の位置	定員	事業(サービス)内容	適用範囲
居宅介護支援事業所たかはし	高梁市向町21-3		居宅介護支援	高梁市内
居宅介護支援事業所うかん	高梁市有漢町有漢3387		居宅介護支援	高梁市内
居宅介護支援事業所なりわ	高梁市成羽町下原606		居宅介護支援	高梁市内
居宅介護支援事業所かわかみ	高梁市川上町地頭2070-1		居宅介護支援	高梁市内
居宅介護支援事業所びっちゅう	高梁市備中町布賀3513-2		居宅介護支援	高梁市内
訪問介護事業所　高梁	高梁市向町21-3		訪問介護	高梁市内
訪問介護事業所　有漢	高梁市有漢町有漢3387		訪問介護	高梁市内
訪問介護事業所　成羽	高梁市成羽町下原606		訪問介護	高梁市内
訪問介護事業所　川上	高梁市川上町地頭2070-1		訪問介護	高梁市内
訪問介護事業所　備中	高梁市備中町布賀3513-2		訪問介護	高梁市内
訪問入浴事業所たかはし	高梁市向町21-3		訪問入浴	高梁市内
訪問入浴事業所びっちゅう	高梁市備中町布賀3513-2		訪問入浴	高梁市内
巨瀬デイサービスセンター	高梁市巨瀬町4864-1	20人	通所介護	高梁市内
川上デイサービスセンター	高梁市川上町地頭2070-1	25人	通所介護	高梁市内
備中デイサービスセンター	高梁市備中町布賀3513-2	30人	通所介護	高梁市内
ささゆり苑痴呆対応型共同生活介護事業所	高梁市成羽町長地453-5	9人	痴呆対応型共同生活介護	

スマトラ沖地震　救援義援金送る

高梁市議会

高梁市議会は、スマトラ沖地震・津波被害の救援を議会内で呼び掛け、平成十七年三月十七日、安原議長、井上副議長が高梁市社会福祉協議会を訪ね、義援金八万八千円を平田会長に手渡しました。

この義援金は、高梁市社会福祉協議会を通じて、募金を行なっている全国社会福祉協議会へ送りました。

「カラオケマイク」の贈呈

高梁小学校児童会

平成十七年三月十七日、高梁小学校児童会代表六名が、高梁市社会福祉協議会を訪れ、平成十六年度のアルミ缶回収による収益金で購入したカラオケマイクを高梁市社会福祉協議会へ寄贈しました。

高梁小学校児童会では、地域に役立つ活動をしようと長年アルミ缶回収に取り組んでいます。これまでにも、車椅子、洗髪器、ポータブル電動シャワー、キュービッグゲームなど多くのものを寄贈してきました。

高梁小学校児童一人ひとりの取り組みが、地域の福祉に大きく役だっていることに感謝し、有意義に活用していきたいと思っています。

社会福祉協議会へのご寄付　17年3月～4月

ありがとうございました

高梁市社会福祉協議会へ平成17年3月（未掲載分）と4月にいただいたご寄付について報告します。心から感謝申し上げ社会福祉事業に活用させていただきます。

なお、金額等については寄付者の意向によって掲載しています。（敬称は略させていただきます。）

【香典・玉串料・御花料返し】

《高梁支会へ》

金一封　落合町　岸本　有史（故義則様の一）
金一封　落合町　川上　覺（故郁雄様の一）
金一封　下　町　荻野　耕三（故フミヨ様の一）
金一封　落合町　吉岡　隆則（故州一様の一）
金一封　倉敷市　大河　幸明（故善子様の一）
金一封　有漢町　土岐　康夫（故テル様の一）
金一封　岡山市　笠原　博（故芳男様の一）
三十万円　下　町　大月　弘子（故啓造様の一）
金一封　川端町　三村　岩雄（故健次郎様の一）
金一封　南　町　宮本　敏則（故かめの様の一）
金一封　下谷町　原田　真吾（故玉子様の一）
金一封　原田南町　小林二三子（故丈助様の一）
金一封　宇治町　中尾　義朗（故敏朗様の一）
金一封　京都市　橋本　明（故芳夫様の一）
金一封　津川町　伊山　滋（故シカ様の一）
金一封　川面町　則井　孝文（故兵衛様の一）
金一封　高倉町　三村　忠志（故みつ様の一）
金一封　津川町　小野　覚（故美和様の一）
金一封　落合町　田中　芳野（故トラ様の一）
金一封　松　山　川上　功（故毅様の一）
金一封　中井町　太田井康治（故剛様の一）
金一封　玉川町　川上　常夫（故花枝様の一）
金一封　小高下町　川原　國武（故操様の一）
金一封　高倉町　鞠子　政治（故田村岩夫様の一）
五万円　落合町　中嶋　邦男（故泰子様の一）
金一封　吹田市　垂水日出夫（故林鶴山様の一）
金一封　川端町　田中　誠（故マスヨ様の一）
十万円　津川町　入江　亮順（故亮信様の一）
金一封　落合町　菊池　武夫（故英夫様の一）
金一封　岡山市　仙木　孝枝（故美津子様の一）
金一封　内山下　平井　進（故肇様の一）
金一封　新　町　岡本　稔（故理一様の一）
金一封　落合町　吉岡　賢二（故十一様の一）
金一封　宇治町　奥平　肇（故清香様の一）
金一封　宇治町　池田　久子（故健次様の一）
金一封　落合町　本多　岩夫（故登美恵様の一）
金一封　落合町　松尾　行治（故廣一様の一）
金一封　落合町　三浦　完仁（故マサヲ様の一）
金一封　旭　町　貝原　由美（故芳春様の一）
金一封　浜　町　新山　秀雄（故芳江様の一）
金一封　川面町　下森　茂博（故チト様の一）
金一封　落合町　福本　義雄（故久子様の一）

《津川地区へ》

金一封　岡山市　仙木　孝枝（故美津子様の一）
金一封　津川町　伊山　滋（故シカ様の一）

《川面地区へ》

金一封　川面町　矢吹　隆行（故亀尾様の一）
金一封　川面町　下森　茂博（故チト様の一）

《巨瀬地区へ》

十万円　巨瀬町　難波　貫一（故昌様の一）

《中井地区へ》

金一封　中井町　太田井康治（故剛様の一）
金一封　川面町　下森　茂博（故チト様の一）

《玉川地区へ》

金一封　玉川町　川上　常夫（故花枝様の一）

《宇治地区へ》

金一封　宇治町　奥平　肇（故清香様の一）

《落合地区へ》

金一封　落合町　岸本　有史（故義則様の一）
金一封　落合町　川上　覺（故郁雄様の一）
金一封　落合町　吉岡貴久子（故州一様の一）
金一封　落合町　三浦　完仁（故マサヲ様の一）

《有漢支会へ》
金一封　有漢　畑　宏
（故サカエ様の一）
金一封　有漢　平松　幹男
（故幸重様の一）
金一封　上有漢　米山　忠
（故シズヱ様の一）
金一封　上有漢　飯山智恵子
（故直樹様の一）
金一封　有漢　石田　萠
（故辰乃様の一）
《成羽支会へ》
三万円　坂本　西本　逮一
（故糸惠様の一）
三万円　成羽　仁後　育子
（故津村妙子様の一）
三万円　坂本　松田　廣志
（故秋代様の一）
二十万円　吹屋　吉川日出道
（故青秋様の一）
金一封　豊中市　富岡　隆
（故ユキ子様の一）
金一封　備中町　一谷俊之助
（故ナオツ様の一）
三万円　和光市　森下　和夫
（故典子様の一）
三万円　上日名　三宅　良一
（故トミコ様の一）
金一封　星原　平川　智史
（故崇子様の一）
十万円　成羽　土田　稔
（故静子様の一）
金一封　成羽　難波嘉平太
（故シズ様の一）
金一封　千葉市　別所　弘道
（故明子様の一）
《川上支会へ》
金一封　上大竹　大山　一入
（故秀一様の一）
金一封　仁賀　藤森　清己
（故惇子様の一）
金一封　吉木　宮本　文夫
（故金三様の一）
金一封　領家　藤田　徳二
（故貢様の一）
金一封　仁賀　宮田　芳明
（故ハルヨ様の一）
金一封　仁賀　山室　斐士
（故氷文様の一）
金一封　上大竹　大山　京子
（故卓司様の一）
金一封　高山市　杉本トヨミ
（故進様の一）
《備中支会へ》
金一封　布賀　岡本　治雄
（故榮様の一）
金一封　東油野　一谷俊之助
（故オナツ様の一）
金一封　長屋　赤木　俊男
（故満壽江様の一）
金一封　西油野　中西　清志
（故重代様の一）
金一封　東油野　田中　五夫
（故トキヨ様の一）

〔一般寄付〕

《高梁支会へ》
金一封　中国電力㈱高梁営業所
社員一同
（一般寄付として）
金一封　高梁市役所親交会
（一般寄付として）
金一封　国際ソロプチミスト高梁
（チャリティーバザーの収益金の一部として）
金一封　匿名
（社会奉仕として第250・251回目）
《津川地区へ》
金一封　津川町　原田　義男
（退院内祝として）
《川面地区へ》
金一封　川面町　坂本　晴美
（退院内祝として）
《巨瀬地区へ》
金一封　巨瀬町　森本　堅
（退院内祝として）
《中井地区へ》
金一封　中井町　内藤　晴
（退院内祝として）
《玉川地区へ》
金一封　玉川町　西　光春
（退院内祝として）
《宇治地区へ》
四万四千九七五円　宇治町
徳風会代表林安雄
（塩田徳風会より）
五万円　宇治町　内藤　孝
（退院内祝として）
《有漢支会へ》
金一封　上有漢　石森　栄
（退院内祝として）
金一封　上有漢　松井　祥禧
（退院内祝として）
金一封　上有漢　近藤　高男
（退院内祝として）
金一封　上有漢　大石　安野
（退院内祝として）
金一封　有漢　上藤　茂
（退院内祝として）
金一封　有漢　上田　一郎
（退院内祝として）
金一封　有漢　平松　桂吾
（退院内祝として）
金一封　有漢　大倉　裕江
（退院内祝として）
《成羽支会へ》
金一封　下日名　杉本　金一
（一般寄付として）
一万四千五百八円
医療バス利用の皆さん
（社会福祉事業へ）
金一封　成羽　清迫富太郎
（退職記念）
五万円　布寄　大塚　成玄
（退院内祝として）
《川上支会へ》
金一封　七地　川上　祝男
（退院内祝として）
金一封　下大竹　柏木　藤惠
（退院内祝として）
《備中支会へ》
金一封　布賀　内田　芳男
金一封　西油野　坂田　英子
（退院内祝として）
金一封　布瀬　森繁美津江
（退院内祝として）
金一封　東油野　屋敷　勇
（退院内祝として）
金一封　布賀　江草　敦郎
（退院内祝として）